

令和5年度

庄内総合支庁運営プログラム

令和5年8月
庄内総合支庁

令和5年度 庄内総合支庁施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

- ① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化
- ② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速
- ③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

2 「庄内」の強みを活かし高い付加価値を創出する産業群の形成

- ④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進
- ⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大
- ⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

3 「庄内」の交流・発展を支える社会基盤の形成

- ⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進
- ⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速
- ⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

令和5年度 庄内総合支庁 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

施策の推進方向と主な取組み

① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化

K P I	庄内地域の高校卒業者の県内定着率と県平均との差					
	基準値（平成30年度）：△10ポイント [県平均 79.2%、庄内 69.9%]					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	△8ポイント	△6ポイント	△4ポイント	△2ポイント	県平均と同値
	実績値	△9.9ポイント	△9.8ポイント	△8.5ポイント		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・中高生が地元企業について知る機会のさらなる拡大が必要
- ・大学生等の県内定着率が低いため、大学生等が地元企業について知る機会を増やすなどして、県内（庄内）への就職を促進するための取組みが必要
- ・地域の若者の交流機会を増やし、「若者『庄』学校」の今後の取組みに繋げていくための地域一体となった取組みが必要

（対応）

- ・「高校生と地元企業との交流会」や「WAKU WAKU WORK」について、参加事業所の確保に努めるとともに、未実施校に対する働きかけの実施
- ・大学生向けに庄内で活躍する起業家を講師としてセミナーを開催し、学生に「起業家精神」を学ぶ場を提供
- ・管内企業の協力を得て学生に課題を提示し、その解決策を提案してもらった課題解決型ワークショップの開催を通して、学生と地元企業が接する機会を提供
- ・引き続き地域で活躍する若者を講師にした検討会を実施し、地域一体となった「若者『庄』学校」の取組みの展開

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
人材確保・生産性向上推進事業	295 (295)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の維持発展に不可欠な若者人材の定着・回帰を促進する施策の検討を行うため産・学・官・金・労・言の各界の参加による「庄内若者定着促進会議」の開催 (本庁予算)
地域若者人材確保対策事業	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高校生の地元就職や大学等進学者の県内回帰を促進するため、管内の高校長と行政との意見交換会を開催 ・高校生との地元企業との交流会の開催 ・中高生による就学体験会「WAKU WAKU WORK」を回数を増やして開催（拡充） ・管内大学生の地元定着を促進するためのセミナー・ワークショップの開催（新規） (本庁予算)

庄内を支える建設業への若者就業促進事業	320 (320)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中・高校生を主な対象とした地元建設業への関心・興味を啓発するため、建設業のやりがいや魅力を伝えるリーフレットの作成・配付、パネルの作成・展示
若者地元魅力発信促進事業	1,526 (1,526)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・高校生が、地域で活躍する若者と共に郷土について考える「若者『庄』学校」ワークショップの開催
庄内地域探訪共創講座開催事業	450 (450)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・小中学生と保護者を対象に、地域の自然・文化などの地域資源に触れ、地域の魅力の再発見に繋がる講座の開催
庄内地域課題解決推進事業	1,732 (1,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地元若者による地元情報誌を活用した庄内在住・出身の若者に対する庄内地域の魅力情報の発信
計	5,633 (5,381)		

② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速

K P I	25～34 歳の社会増減数（転入者数－転出者数）					
	基準値（H26～30年平均）：85.2人					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	90人	90人	90人	90人	90人
	実績値	107人	△25人	△31人		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内地域への転入調査分析をもとに、転入者の増加に向けた効果的な移住施策が必要 ・新規学卒者等に対する効果的な情報発信やアプローチが十分でない企業が少なくないことから、企業の魅力発信や採用力強化のための支援が必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Uターン者の増に向けた、女性をターゲットにしたオンライン移住交流会の開催 ・世帯ケースごと（単身・子育て・シニア等）の生活費の試算・提示し、庄内地域で暮らす具体的なイメージの喚起 ・企業経営者や採用担当者等を対象に、企業の魅力発信力強化、採用力向上を図るセミナーを開催し、企業における人材確保に繋げ、若者の地元定着を促進

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域転入者数アップ促進事業	1,131 (1,417)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・世帯ケースごとの生活費の試算・提示【新規】 ・U I Jターン促進に向けたオンライン交流会の開催とSNSによる情報発信
庄内地域課題解決推進事業（再掲）	1,732 (1,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・地元就職を検討する大学生等を対象とした庄内でのどのような仕事や生活ができるかについて考えるセミナーの開催 ・企業採用ガイドブックの作成、配付
飛島移住定住促進事業	4,836 (4,836)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・オンラインとオフラインを組み合わせた移住体験プログラムによる関係人口の創出・拡大 (本庁予算)

地域若者人材確保対策事業（再掲）	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・企業経営者や採用担当者等を対象に、企業における魅力発信力の強化、採用力の向上を図るためのセミナーを開催（新規） (本庁予算)
人材確保・生産性向上推進事業（再掲）	295 (295)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の維持発展に不可欠な若者人材の定着・回帰を促進する施策の検討を行うため産・学・官・金・労・言の各界の参加による「庄内若者定着促進会議」の開催 (本庁予算)
計	9,304 (9,338)		

③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

K P I	子どもの居場所づくり（子ども食堂）に取り組む事業所の箇所数（累計）					
	基準値（令和元年）：9箇所					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	14箇所
	実績値	10箇所	13箇所	14箇所		
K P I	福祉型小さな拠点のうち生活支援活動を行う拠点の割合					
	基準値（令和元年）：27.0%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	31.6%	36.2%	40.8%	45.4%	50.0%
	実績値	40.5%	39.5%	48.6%		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂がない町（三川町）や実施地域が偏在 ・地域包括ケアシステム構築のため、住民主体の介護予防・生活支援の促進を図ることが必要 ・庄内創生に向け、「庄内若者協働考房」で提案された意見を具現化していくとともに、継続して様々な分野における若者とのネットワークづくりが必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂がない町や地域の実情を把握しながら、子ども食堂が一層増えるよう、市町と連携した取り組みを推進 ・支庁ホームページやSNSを活用し、引き続き子ども食堂の開催予定や実施状況を周知するとともに、県の支援制度や山形県子どもの居場所づくりサポートセンターの食材提供等の情報を積極的に発信 ・本庁高齢者支援課と連携するとともに、市町に働きかけをすることで生活支援活動を行う福祉型小さな拠点の整備を促進 ・高齢者のフレイル（虚弱）予防のため、在宅における食支援に対する理解促進や食支援の充実を図り、多職種連携による支援体制の構築を促進 ・庄内創生に向けた意見交換を継続して実施し、提案された意見を各部で共有・検討のうえ、具体的な施策や取組みに反映するとともに、交流学習会を通じた参加者間のネットワークの拡充と強化
--

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域課題 解決推進事業 (再掲)	1,732 (1,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内の若者による地域活性化の促進に向けた庄内若者協働考房ミーティング及び交流学習会の開催 ・市町と連携した地域課題の解決策の検討
庄内地域交流 活動支援事業	800 (800)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・世代を超えた交流や地域内外との交流等による地域の活性化・交流人口の拡大に取り組む地域団体に対する助成
飛島活性化 応援事業	535 (600)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・島民、大学、NPO、行政等で構成する「とびしま未来協議会」による島の活性化に向けた活動への支援の実施
飛島移住定住 促進事業 (再掲)	4,836 (4,836)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・オンライン及びリアルでの移住体験等の実施による飛島への移住定住の促進 (本庁予算)
地震津波災害 対策推進事業	628 (576)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町との合同による地震津波避難訓練の実施 ・頻発する自然災害に対応した円滑かつ迅速な避難の確保や直近の災害に関する他地域自治体の活動事例など多様な視点を反映した地域防災態勢づくりに関する研修会の開催
津波対策推進 事業	396 (396)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・「津波防災地域づくり法」に基づく津波災害警戒区域の指定を受けた市町が実施する避難路への夜間照明の設置に対する助成 (本庁予算)
子どもの居場 所づくりサポ ートセンター 運営事業	4,620 (4,620)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・学習支援や子ども食堂等に取り組む団体等の相談・支援やPR、食材等の提供体制のコーディネートなど、子どもの居場所づくりの取組みに係るサポートセンターの運営 (本庁予算)
子どもの 居場所運営 支援事業	5,523 (5,523)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・食事提供や居場所としての子ども食堂に係る助成 ・困難な状況にある子どもや保護者に対するフードパントリー等の食の支援活動や相談機会の提供活動に係る助成 (本庁予算)
子育て県民 運動推進事業	288 (288)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・行政と民間の子育て支援団体で組織する「庄内地域子育て応援協議会」における子育て支援者向け研修会及び子育て家庭向け交流事業の実施 (本庁予算)
在宅における 食支援連携 促進事業	271 (200)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高齢者のフレイル（虚弱）予防のため、在宅における食支援に対する理解促進や食支援の充実、多職種による支援の連携体制構築に向けた「食支援フォーラム」を開催
障がい者就労 事業所製品等 認知度向上事 業	363 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内地域における障がい者就労支援事業所製品等への認知度向上を図り、工賃向上・多様な社会参画促進へ繋げる「こしゃたなやマルシェ」と「ノウフクランチ」の開催
動物愛護セン ター整備事業	7,575 (一)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内地区動物愛護センター（仮称）の移転新築に係る設計等の業務委託 ・現庄内地区動物管理センター解体のためのアスベスト、ダイオキシン調査委託 (本庁予算)

海岸漂着物 対策推進事業	6,797 (6,597)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・飛島クリーンアップ作戦について実行委員会を組織して実施 ・学生応援クリーンアップ事業を飛島で実施 (本庁予算)
海岸漂着物 対策市町村 補助事業	20,682 (20,065)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・国の「海岸漂着物等地域対策推進事業」を活用した鶴岡市、酒田市及び遊佐町が実施する海岸漂着物回収処理事業への助成 (本庁予算)
出羽庄内公益 の森づくり 事業 《やまがた緑 環境税基金》	470 (470)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県民参加の森づくり活動への支援、森林環境教育への支援及び森づくりに精通した人材の育成
計	55,516 (46,451)		

施策の推進方向と主な取組み

④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進

K P I	製造業従事者一人当たり付加価値額					
	基準値（平成 29 年）：1,655 万円【全県 1,133 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	1,832 万円	1,895 万円	1,960 万円	2,027 万円	2,096 万円
	実績値	1,286 万円 （直近値）	—	—		
K P I	農業者当たり産出額					
	基準値（平成 29 年）：751 万円【全県 621 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	824 万円	848 万円	872 万円	897 万円	921 万円
	実績値	716 万円	661 万円 （直近値）	—		

【令和 5 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・ ICT 等による新技術の導入
 - ⇒ 県産米ブランドの維持・向上を図るため、衛星リモートセンシングを活用した生育診断による適正管理と省力化の取組みを実施
- ・ 農業産出額をさらに増加させるため、園芸作物の振興を図ることが必要
 - ⇒ アスパラガス：新規栽培者の早期収益確保に向けた早期成園化技術の普及
 - メロン：天候不順時における着果及び果実肥大の安定化、ブランド力向上に向けた取組みの実施
 - さくら「啓翁徽」：効率的な花芽着生技術導入による収量の安定化、1 月中～下旬出荷の開花率と開花揃いの向上
 - 庄内柿：大玉安定生産の継続、環境にやさしい生産技術の検討、価格高騰に対応した高品質干し柿の生産拡大技術の検討
- ・ 庄内浜産水産物のブランド力向上に向け、品質維持・向上の取組みや、蓄養技術改良などによる安定供給体制の検討・構築が必要

（対応）

- ・ ICT 等による新技術の導入
 - ⇒ 衛星リモートセンシングを活用した生育診断による実証圃の設置、営農指導員・生産者への研修会開催、モバイルアプリの改良（適期作業カレンダー、食味・収量点検マップ）
- ・ 園芸作物の振興
 - ⇒ アスパラガス：産地研究室が設置した実証圃を起点とし、現地巡回指導や現地研修会による早期成園化技術を普及
 - メロン：安定着果技術の確立及び果実肥大促進技術の普及、ブランド力向上に向けたキャンペーンの実施と研修会の開催
 - さくら「啓翁徽」：圃場の地力及び降水量のモニタリングと植物成長調整剤処理の検討、低温遭遇量の確保と休眠打破処理技術の検討
 - 庄内柿：大玉果の安定生産技術の普及と環境にやさしい生産技術の現地検討、干し柿生産の低コスト化に向けた試作調査の実施
- ・ 庄内浜産水産物のブランド力向上に向けた、キャンペーンの実施、庄内北前ガニの品質維持・向上のための目揃え会の開催、紅えびなどの蓄養技術改良や水産資源の持続的利用のための調査や放流等による安定供給策の検討

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内柿産地 活性化 プロジェクト 事業	643 (643)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・大玉生産技術と凍霜害対策技術の普及・定着 に向けた講習会の開催 ・肥料高騰に対応した化学肥料低減技術と新 害虫防除技術の検討(新規) ・干し柿の加工コスト低減技術の検討 (本庁予算)
野菜産地ランク アッププロジェ クト事業	351 (351)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・アスパラガスのハウス長期どり栽培の早期 成園化技術や多収技術、露地栽培の病害虫 対策等を関係機関と連携して実証・普及す ることによる産地強化 (本庁予算)
やまがた花き ブランド力強化 事業	309 (309)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・さくら「啓翁桜」の効率的な花芽着生技術の 導入、切り枝の適切な促成管理による品質 の安定化(新規) (本庁予算)
地域園芸産地 技術開発・支援 事業	1,744 (1,744)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・水稻育苗ハウスを活用した「シャインマスカ ット」の高品質生産技術の開発 ・ネット系メロンの安定着果及び高品質栽培 技術の確立(新規) ・カラーの安定生産技術開発(新規) (本庁予算)
地球温暖化対応 プロジェクト 総合戦略事業	682 (682)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・温暖化に伴う、かんきつ類等の新たな栽培可 能な品目についての探索および可能性のあ る樹種・品種についての栽培管理技術の検 討 (本庁予算)
農業経営法人化 等総合支援事業	176 (176)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・行政、JA、税理士等を構成員とした支援チ ームによる、先導的な農業経営を実践する 優良経営体の育成等 (本庁予算)
園芸団地推進 プロジェクト 事業	120 (120)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町村、JA、土地改良区、県等で構成する 支援チームによる園芸団地づくりの合意形 成から生産実施までの総合的な支援 (本庁予算)
新規就農者 確保・育成支援 事業	332 (403)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・就農相談への対応、青年等就農計画の作成支 援、営農定着に向けた技術・経営支援及び農 業経営実践講座の実施 (本庁予算)
水田の生産基盤 整備に関する 事業	4,110,668 (3,519,001)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・生産コストの削減、農地集積・集約化及び農 業所得向上に向けた農地の大区画化、用排 水路管路化 (本庁予算)
園芸産地の基盤 の強化に関する 事業	1,500 (52,200)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水田の汎用化に向けた実証ほ場の設置によ る整備の推進 (本庁予算)
次世代水産人材 創出支援事業	32,093 (40,916)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・漁業就業研修を開始するまでの支援や、新規 独立漁業就業者の所得補償、独立後の技術 習得・技術継承のための研修等、新規漁業就 業者の確保に向けた総合的な支援対策、漁 家子弟支援の実施 (本庁予算)

庄内浜トップ ブランド水産物 創出事業	7,735 (800)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・水産物のブランド化に向けた漁業者、県漁協、沿岸市町、県等による「庄内浜ブランド創出協議会」における販売戦略の検討及び販促キャンペーンの実施 (本庁予算)
漁業生産体制 強化対策事業	1,037 (888)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・漁業への就業相談から定着までを一貫して支援する「山形県漁業経営・就業支援センター」の運営 (本庁予算)
栽培漁業地域 展開促進事業	2,591 (2,721)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県漁協が行うヒラメ・トラフグ放流及びモニタリング調査事業に対する市町支援への補助 (本庁予算)
計	4,159,981 (3,620,954)		

⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大

K P I	「食の都庄内」サポーター数					
	基準値（平成30年度）：1,302件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	1,700件	1,900件	2,100件	2,300件	2,500件
	実績値	1,627件	1,828件	2,059件		
K P I	「食の都庄内」協力店登録数					
	基準値（平成30年度）：448事業所					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	500事業所	525事業所	550事業所	575事業所	600事業所
	実績値	538事業所	536事業所	556事業所		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内の豊かな食や食材の価値向上に向けた継続的な情報発信が必要 ・庄内の食を支える人材の育成に向け、庄内の「食」の魅力を次世代に継承していくことが必要 ・ポストコロナの交流拡大を踏まえ、隣県や大都市圏などとの食を通じた交流拡大を図る取組みの強化が必要 ・旅行スタイルの変化への対応、冬季の集客力向上、インバウンド誘客促進 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内の豊かな食や食材の価値向上に向けた取組みの推進 ⇒Instagram等のSNSを活用した庄内の里・山・海・島四季折々の多彩な食材や豊かな食文化の情報発信 ⇒スタチの生産・利用拡大やその他柑橘類の検討、庄内産ワインの振興、6次産業化を通じた付加価値向上を図るための事業展開 ・庄内の食を支える人材の育成に向けた取組みの推進 ⇒小学生や大学生など若い世代に庄内の「食」の魅力を伝える体験型事業の実施 ・庄内の「食」を中心とした交流拡大の取組みの推進 ⇒庄内の旬の食材を使った料理と庄内の酒を提供する飲食店の周遊キャンペーンの実施、首都圏在住の食や料理に関心が高い層をターゲットとしたPR事業の実施 ・「食」に関わる積み重ねと精神文化等の地域資源を活かした観光誘客促進事業やインバウン

ドのニーズに沿った誘客事業を展開
 ・庄内の冬ならではの魅力（食、イベント、温泉）をPRするキャンペーン事業の取組みを展開

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
農産物等流通 戦略推進事業	3,443 (3,443)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・HP、SNS (Instagram等) を活用した豊かな食や食材の情報発信 ・首都圏在住の食や料理に関心が高い層をターゲットとしたPR事業の実施 (新規) ・小学生や大学生など若い世代に庄内の「食」の魅力を伝える体験型事業の実施 (拡充) ・庄内の料理や酒を提供する飲食店の周遊キャンペーンや「食の都庄内」サポーター交流会の開催 ・庄内産スタチの生産拡大に向けた研修会の開催、料理店等での利用拡大に向けたPR活動 (拡充) ・SNSで庄内産農産物(メロン、庄内柿、日本なし)の情報発信した方を対象としたプレゼントキャンペーンの実施 ・生産者の想いを発信する動画によるYouTubeやSNSでのPR <p>(本庁予算)</p>
6次産業化 総合推進事業	445 (445)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化に関する製造・加工面の課題解決を図るセミナーの開催 ・庄内産ワイン産地拡大及びブランド化に向けた研修会の開催 <p>(本庁予算)</p>
庄内浜文化 伝道師による 魚食普及推進 事業	1,758 (1,758)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内浜文化伝道師による庄内浜水産物の消費拡大と魚食普及 ・庄内浜文化伝道師講座(食育・地魚料理教室)の開催支援及び各種団体、観光誘客事業との連携 ・YouTube・SNS・Webの活用による情報発信 <p>(本庁予算)</p>
出羽庄内四季 のテーマ観光 推進事業	6,180 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・個人・少人数を対象とした情報発信強化、電子チケットなどデジタル活用による管内周遊促進(拡充) ・出羽三山信仰、庄内三十三観音など精神文化を素材とした誘客促進 ・最上・置賜地域間交流による広域観光の推進、近隣県内での広域観光推進組織との連携(拡充) ・クルーズ船、チャーター便の受入態勢整備 ・「食」など地域の魅力の磨き上げによる観光誘客促進(拡充) <p>(本庁予算)</p>
計	11,826 (12,126)		

⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

K P I	観光者数					
	基準値（平成30年度）：13,331千人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	—	—	14,100千人	14,300千人
	実績値	8,045千人	8,707千人 （直近値）	—		
K P I	外国人旅行者受入数					
	基準値（平成30年）：45,717人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	—	—	95,000人	105,000人
	実績値	7,616人	2,695人 （直近値）	—		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行スタイルの変化への対応、冬季の集客力向上 ・インバウンド再開にあたり、変化に対応したニーズの把握、受入態勢整備及び誘客促進 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食」に関わる積み重ねと精神文化等の地域資源を活かした観光誘客促進事業を展開 ・庄内の冬ならではの魅力（食、イベント、温泉）をPRするキャンペーン事業の取組みを展開 ・インバウンドのニーズや受入態勢等を学ぶセミナーを開催するとともに、外航クルーズ船の酒田寄港再開、庄内空港の期間増便、国際チャーター便等を活かした誘客事業を展開
--

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業（再掲）	6,180 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・個人・少人数を対象とした情報発信強化、電子チケットなどデジタル活用による管内周遊促進（拡充） ・出羽三山信仰、庄内三十三観音など精神文化を素材とした誘客促進 ・最上・置賜地域間交流による広域観光の推進、近隣県内での広域観光推進組織との連携（拡充） ・クルーズ船、チャーター便の受入態勢整備 ・「食」など地域の魅力の磨き上げによる観光誘客促進（拡充） <p style="text-align: right;">（本庁予算）</p>
秋田広域連携推進事業	1,264 (1,264)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田県由利地域との広域連携による環鳥海地域の観光情報の発信及びプロモーションの実施
計	7,444 (7,744)		

施策の推進方向と主な取組み

⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進

K P I	日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路（戸沢～酒田）の供用率					
	基準値（令和元年度）：50%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	57%	57%	57%	65%	65%
実績値	57%	57%	57%			

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路の整備促進に向けた地元の機運醸成 ・ 東北横断道酒田線の月山～湯殿山間、新庄酒田道路の立川～余目間の早期全線開通 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 格子状ネットワークの整備促進、全線事業化に向けた機運醸成を図るための啓発活動の実施 ⇒隣県の国交省担当事務所からの整備状況の情報提供の発表を依頼し、さらに隣県の市町へ対象範囲を拡大したセミナーの開催 ・ 関係機関と連携した啓発活動の実施 ⇒効果的な情報発信及び要望活動に資する庄内地域活性化プロジェクトマップの更新
--

【令和5年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
庄内発！格子状ネットワーク全線開通促進活動事業	224 (224)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 格子状ネットワーク（日沿道・東北横断道酒田線・新庄酒田道路）の整備促進及び早期全線事業化に向けた地元の機運醸成を図るためのセミナーの開催 ・ 啓発用の庄内地域活性化プロジェクトマップの更新
計	224 (224)		

⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速

K P I	庄内空港の定期便搭乗者数					
	基準値（平成30年度）：392,077人					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	—	—	—	513,000人	518,000人
実績値	82,509人	118,983人	264,500人			

K P I	酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）					
	基準値（平成30年）：25,321TEU					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	28,500TEU	30,100TEU	31,700TEU	33,300TEU	35,000TEU
実績値	21,879TEU	18,613TEU	13,763TEU			

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 期間増便による利便性を活かして、新規利用者の拡大に繋げることが必要 ・ 酒田港のコンテナ貨物については、輸出先国での需要の変化に伴う取扱量の減が全体の貨物量を押し下げている。安定的な貨物量の確保のために、継続荷主の貨物量を維持するとともに、新たな荷主の開拓がより一層必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 航空会社や旅行会社と連携した増便期間中の羽田空港から庄内空港への誘客、庄内地域の住民の空港利用を促進するキャンペーンを展開 ・ コンテナ貨物利用促進助成事業について、バルク貨物（ばら積み貨物）からコンテナ貨物に転換した荷主への助成を重点化するとともに、安定的な貨物量確保のために、継続・新規荷主への官民一体となったポートセールス（企業訪問）を実施

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
航空ネットワーク拡充事業	21,400 (11,400)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庄内空港利用振興協議会が実施する旅行会社への旅行商品造成・販売に対する支援や航空会社と連携した旅行需要を喚起するための割引クーポンの発行等による利用拡大に向けた支援 <p>(本庁予算)</p>
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業 (再掲)	6,180 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人・少人数を対象とした情報発信強化、電子チケットなどデジタル活用による管内周遊促進(拡充) ・ 出羽三山信仰、庄内三十三観音など精神文化を素材とした誘客促進 ・ 最上・置賜地域間交流による広域観光の推進、近隣県内での広域観光推進組織との連携(拡充) ・ クルーズ船、チャーター便の受入態勢整備 ・ 「食」など地域の魅力の磨き上げによる観光誘客促進(拡充) <p>(本庁予算)</p>
計	27,580 (17,880)		

⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

K P I	庄内産木質バイオマス燃料材の生産量					
	基準値（平成30年）：36,600 m ³					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	38,000 m ³	41,000 m ³	44,000 m ³	47,000 m ³	50,000 m ³
	実績値	65,700 m ³	69,200 m ³	64,643 m ³		

【令和5年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材生産の拡大に伴い未利用材も増加する見込みであり、その有効活用を図ることが必要 ・ 再生可能エネルギーの普及拡大のためには、木質バイオマスや太陽光など地域や家庭等からの資源でつくった再生可能エネルギーを地域住民が使用する「再生可能エネルギーの地産地消」の推進が不可欠

- ・洋上風力発電事業の推進に向け、事業に対する地域の理解促進を図ることが必要

(対応)

- ・未利用材の有効活用を図るため、事業者に対する施設整備等への支援を実施するとともに、市町村等に対する周知と啓発
- ・庄内地域エネルギー戦略推進協議会において、木質バイオマスを含めた家庭等で導入する再生可能エネルギーをテーマとする、企業や住民に向けたセミナーを開催
- ・洋上風力発電事業への地域の理解促進に向けた、市町広報紙への情報掲載やセミナー等の開催

【令和5年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域再生可能エネルギー導入推進事業	225 (163)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内地域エネルギー戦略推進協議会において「家庭等で導入する再生可能エネルギー」をテーマとするセミナーを開催
林業・木材産業成長産業化促進対策交付金事業	7,433 (29,141)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・未利用材などの有効活用を図るため、必要な高性能林業機械の導入支援を実施。 (本庁予算)
計	7,658 (29,304)		